

協議第13号

平成29年度事業計画について

平成29年度小田原市・南足柄市「中心市のあり方」に関する任意協議会事業計画を、別紙のとおり定めることについて協議を求める。

平成29年2月14日提出

小田原市・南足柄市「中心市のあり方」に関する
任意協議会 会長 加藤 憲一

(協議第13号 平成29年度事業計画について) 別紙

平成29年度小田原市・南足柄市「中心市のあり方」に関する任意協議会事業計画

1. 協議会、幹事会及び部会等の開催

<協議会>

○所管事項

- ・「中心市強化の方策」及び「新たな広域連携体制」に関する全ての協議を行う。

○会議の開催

- ・平成29年8月までに5回（うち予備1回）の開催を予定する。

第6回 4月下旬

第7回 5月下旬

第8回 7月上旬

第9回 8月上旬

第10回 8月下旬（予備）

<小委員会>

○所管事項

- ・協議会から付託された事項について、調査、検討を行う。

○会議の開催

- ・必要に応じて設置し、会議を開催する。

<幹事会>

○所管事項

- ・協議会への提出事項に係る協議、調整のほか、合併協議項目のうち、協議会及び部会で取り扱うものを除くものについて調整を行う。

○会議の開催

- ・平成29年8月までに4回の開催を予定する。

<部会>

○所管事項

- ・協議会及び幹事会の指示に基づき、諸事項に係る専門的な協議、調整のほか、合併協議項目のうち、各種事務事業の一元化等の調整を行う。

○会議の開催

- ・随時開催する。

<分科会>

○所管事項

- ・部会の指示に基づき、各種事務事業の一元化等に要する資料作成及び調査等を行う。

○会議の開催

- ・随時開催する。

2. 広報広聴事業の実施

○協議会だよりの発行（2回発行）

- (1)発行時期 平成29年5月、9月発行予定
- (2)ページ数 A4判冊子8ページ
- (3)発行部数 83,000部
- (4)掲載内容 第3回から5回の会議結果(vol.2)、第6回から9回の会議結果(vol.3)
- (5)配布方法 両市の広報6/1日号及び10/1日号と同時に自治会経由で配布するとともに、両市公共施設及び金融機関等に配架予定

○周知パンフレットの発行

- (1)発行時期 平成29年9月発行予定
- (2)ページ数 A4判冊子40ページ程度を想定
- (3)発行部数 98,000部
- (4)掲載内容 合併した場合の行政サービス水準及びまちづくりに関する概要等
- (5)配布方法 両市の広報10/1日号と同時に自治会経由で配布するとともに、両市公共施設及び金融機関等に配架予定

○シンポジウムの開催

- (1)開催時期 平成29年9月を予定
- (2)目的 協議会終了後、市民啓発及び協議結果の周知のため、講演会及び協議会委員によるパネルディスカッションを実施し、市民への協議結果の理解浸透を図るとともに、合併等に係る是非判断の一助とする。

○市民アンケートの実施（次葉のとおり）

○協議会ホームページの更新

○両市の広報紙による情報提供

○タウン誌等による情報提供 など

(次葉)

市民アンケートの実施について

協議会の認知度や協議内容（合併・中核市移行・広域連携）について、小田原市・南足柄市の市民が現時点でどのように考えているかを把握し、協議会での協議の参考にするため、アンケートを実施するものです。

【アンケート内容】

- 協議会及び協議内容の認知度について
- 行財政基盤強化策としての合併と行政サービス水準を見直すことについての認識
- 権能強化策としての中核市への移行についての認識
- 周辺自治体との広域連携についての認識

【対象】

平成29年4月1日時点で住民登録のある市民のうち18歳以上の者から、地区別、年齢階層別に無作為抽出する。

【発送数】

3,600通

※発送数は、平成28年7月に実施したアンケートと同様に、統計学上必要なサンプル数の算出方法により算定する。

※各市の発送内訳についても前回と同様に、全発送数の半数（1,800通）を均等に分けた900通ずつに、残りの半数を人口比率で按分した数を合わせたものとする。

参考：前回アンケート（平成28年7月実施）の発送数

小田原市：2,372通 南足柄市：1,228通

【実施方法】

発送日：平成29年4月中旬

回答期限：平成29年5月初旬

【結果の報告・公開】

平成29年5月に開催予定の第7回協議会で報告すると共に、協議会ホームページにて集計結果等を公開する。

